

## 第5学年家庭科学習指導案

### 1. 題材名 買い物名人になろう (全6時間)

### 2. 題材目標 ○買物の仕組みや消費者の役割がわかり、物や金銭の大切さと計画的な買い方、身近な物の選び方や買い方を理解する。(知識・技能)

○購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできるようにし、購入に必要な情報を活用し、身近な物の選び方、買い方を考えて工夫できるようにする。(思考・判断・表現)

○消費者として物や金銭を大切にし、持続可能な社会の構築に向けた消費生活を考えようとする。(主体的に学習に取り組む態度)

### 3. 指導観

スーパーやコンビニ、小売店など校区の中には多くの店がある。遠足のお菓子を購入したり、ノートや文房具などを自分でお金を持って買物に行く子どももいれば、家族が購入することが多い子どももいて、買物経験には個人差が大きい。買物経験の少ない子どもの理由として、「親が買ってくる」「クレジットカードで払ってポイントをためる」などがある。キャッシュレス化の時代になり、現金での売買の機会が減っているため、売買契約の基礎学習は重要である。エコバックを持っていくのは「ビニールを買わないため」の理由がほとんどであり、環境保全につながることには目が向いていない。

平成29年告示の学習指導要領で「消費生活・環境」の内容に、＜買物の仕組み＞と＜消費者の役割＞が盛り込まれた。＜買物の仕組み＞では、消費者と販売者の承諾により売買契約が成立することや、通信販売やインターネットなどが子どもたちに身近であるため、さまざまな代金の支払い方があることなどを学習内容とする。また消費者の役割では、自分や家族の消費生活が環境に与えることを指導する。そして、大分県消費生活アドバイザーを招き、消費者問題の現状や困ったときの相談の仕方などを具体的に学ぶ。

本題材では、売買契約の基礎を学習するとともに、購入の仕方が環境に影響を与えているので、正しく廃棄をする、廃棄を考えた購入をすることが環境配慮につながることを押さえる。特に、商品のマークには環境や安全などを示す意味があり、それをてがかりに購入することが環境や安全に配慮していることを理解させる。そして、「わがやの買物5か条」を作ることで、家庭での実践力を高めるようにする。

家庭生活を見直し、家族の買物の工夫(計画・予算・量など)や失敗などこれまでの経験を出し合い、それは購入までのどの場面かを明らかにし買物は難しいから買い物名人になるための「わがやの買物5か条」を作ることを題材のめあてにする。初めに身近な赤ペンの購入の場面でどんな視点で物を選んでいるかを可視化する。そして、販売者と消費者の合意で契約が成立し一方的な理由で返品できないことを押さえる。

消費生活アドバイザーには、消費者問題の具体例を挙げてもらいながら、契約の意味や様々な購入の仕方や支払い方があることなどを話してもらおう。また、消費生活センターの役割も取り扱う。

本時では、条件は同じであるが容器の違いが購入の決め手になるかを考える。容器の違いは廃棄の仕方の違いであることから、廃棄した後のことを扱う。4年生の社会で環境のために4Rを行うことを学習していることから、買物と環境のつながりに目を向けさせる。次時は表示マークのゲームをして、購入前に環境配慮ができることを押さえ、買物5か条の視点にする。

4. 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>○物や金銭の大切さや、計画的な使い方を理解している。</p> <p>○身近なものの選び方、買い方、買物の仕組みを理解している。</p> <p>○消費者の役割について理解している。</p> <p>○購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに適切に行うことができる。</p>	<p>○家庭生活を振り返り、身近なものの選び方や買い方の問題点を見つけ課題を設定している。</p> <p>○身近なもののよりよい選び方や買い方の工夫を考え、表現することができる。</p>	<p>○家庭生活を振り返り、身近なものの選び方や買い方の問題点を見つけ課題解決に取り組もうとしている。</p> <p>○よりよい生活にするために、環境に配慮したものの選び方、買い方を実践しようとしている。</p>

5. 題材プラン ★視点1

配時	過程	めあて・課題・主な学習活動	人	まとめ	評価規準
1	見 つ め る	<p>めあて 買い物の仕方を考えて買い物名人になろう</p>	家族	<p>売り方や買い方、情報がたくさんあり、収入と支出のバランスを考えてお金を使わないといけない。</p>	<p>○家庭生活を振り返り、身近なものの選び方や買い方の問題点を見つけ課題解決に取り組もうとしている。</p> <p>○家庭生活を振り返り、身近なものの選び方や買い方の問題点を見つけ課題を設定している。</p>
		<p>課題 買い物が難しいと思うのはなぜかな。</p> <p>○買物の困り（自分・家族）を出し合う中で、買物の難しさを考えさせる。</p> <p>○わたしたちの生活には多くのお金が使われているかを知り、そのお金は多くの場合家族の労働により得られていることを押さえる。</p> <p>○だから、お金は、大切に使わないといけないことを確認する。</p> <p style="text-align: center;"><b>A 家族・家庭生活</b></p>			
2	見 通 す	<p>めあて「わが家の買い物5か条」を作って買物名人になろう</p>	家族	<p>&lt;予算&gt; &lt;品質&gt;</p>	<p>○物や金銭の大切さや、計画的な使い方を理解している。</p> <p>○身近なものの選び方、買</p>
		<p>○赤ペンの買い方を考える。実際にローププレイで売買契約の場面を行い、意味を理解させる。</p> <p>課題 どんなことを考えて、買い物をしているのかな。</p> <p>○ボールペンの選択理由を観点ごとに整理す</p>			

3	<p>確 か め る</p>	<p>る。          &lt;値段&gt;&lt;デザイン&gt;&lt;品質&gt;&lt;好み&gt;          &lt;必要性&gt;&lt;支払い方&gt;          ○赤ペンの購入場面を「消費者」「販売者」の役割演技をすることで、売買契約の意味を理解させる。</p> <p>さまざまな消費者の問題を知り、よい買い物の仕方を考えよう</p> <p>○▲▲県消費生活相談員の話聞き、売買契約の意味や、代金の支払い方（現金、クレジットカード、プリペイドカード、ポイントなど）購入の仕方（店頭で、通信販売、インターネット販売）などを知り、多くの買物の方法を選ぶことができることを知る。また、消費者トラブルの実態を知り、トラブルにならないような金銭の使い方を考えさせる。</p>	<p>消 費 生 活 相 談 員</p>	<p>&gt;&lt;使いやすさ&gt;などを考える。売買契約なので慎重に買い物をしよう。</p> <p>トラブルにならないように、考えてから買うことが大切。</p>	<p>い 方 、 買 物 の 仕 組 み を 理 解 し て い る。</p>
4	<p>本 時</p> <p>見 直 す</p>	<p>課題 何を決め手にお茶を買ったのかな</p> <p>○廃棄の仕方が違うお茶の選び方を考え、廃棄後のリサイクルの仕組みや身の回りの再生品を知らせる。</p> <p>もっとよいお茶の買い方はないかな</p> <p>○4年生の社会の学習を思い出させ、「なぜリサイクルをするのかな」と問いながら大分市のHPの4Rの資料を提示し、買物でできる事を考えさせる。</p> <p>○大分市のマイカップ・マイボトル運動を取り上げ、「買わないこともできる」ことを知らせる。</p>		<p>容 器 の 捨 て 方 や リ サ イ ク ル な ど 、 環 境 を 考 え た こ と も 決 め 手 に す る。 （ 自 分 の 買 物 が 環 境 配 慮 に つ な が る ）</p>	<p>○購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに適切に行うことができる。</p> <p>○消費者の役割について理解している。</p>
5	<p>本 時</p> <p>確 か め る</p>	<p>○商品には表示マークがついていることを確認する。</p> <p>課題 商品にはどのようなマークがついているのかな</p>			

6	生 か す	<p>○表示マークのパズルゲームを行う。</p> <p>○廃棄の仕方や身近にあるリサイクルの品物など、環境に配慮した買い方をすることが、持続可能な社会の実現につながっていくことを知らせる。</p> <div data-bbox="311 533 917 660" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「わがやの買い物5か条」を作って家族に提案しよう。</p> </div> <p>○学習したことを生かして、買い物名人になるための家族のための5か条を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を立てる   ・予算をたてる</li> <li>・メモをする    ・現金で支払う</li> <li>・マークをみる   ・リサイクルできそうかみる</li> </ul> <p>など</p>	家族	<p>商品には、環境のことを考えたマークがついている。</p> <p>「わがやの買い物5か条」を作って、自分のことだけではなく環境に配慮した買い方をする。</p>	<p>○よりよい生活にするために、環境に配慮したものの選び方、買い方を実践しようとしている。</p>
---	-------------	--	----	---	--

#### 6-① 本時案 4/6時間 消費者の役割

- (1) 主眼 環境に配慮した買い物をすることのよさを、容器の廃棄後のリサイクルの仕方、再生商品、リフューズに目を向けて考えることで、買い物5か条の視点を増やすことができる。
- (2) 展開

学習活動	時	教師の支援	評価規準
1. 本時のめあてと課題をつかみ、自分の考えを書く。	10	<div data-bbox="606 1310 1246 1384" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて わがやの買い物5か条を作ろう</p> </div> <p>○前時までの学習を振り返り、買物名人5か条のヒントになることがあったこと(値段・品質・量)を確認する。本時では、前時で話題になった捨てる方の違いを考えることを知らせる。</p> <div data-bbox="606 1608 1209 1765" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>問題 家で飲むお茶を飲みます。条件(値段・品質・量)は同じです。どちらのお茶を選びたいですか。</p> </div> <div data-bbox="606 1803 1225 1908" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>課題 何を決めてにお茶を買ったのかな。</p> </div> <p>○紙パックとペットボトルで、ワークシートに自分の考えを書かせる。</p>	<p>○購入するために必要な情報の収集・整理を理解するとともに適切に行うことができる。(買い物の視点を持ち</p>

<p>3. 全体で決め手を話し合う。</p>	<p>15</p>	<p>○グループで互いの買い方を交流させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちとの意見の違いがあれば、メモをさせる。</li> </ul> <p>○全体でどちらを選んだのかを理由を言わせながら出し合わせ板書に位置付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの子どもは、<u>保存, 持ち運び</u>を理由にペットボトルを選ぶと考えられる。</li> <li>・容器の違いは、廃棄の仕方の違いでもあることを押さえる。</li> <li>・捨てるの違いはペンの選び方でも話題になっていたことを押さえる。</li> <li>・廃棄の仕方を確認させるために、表示マークを提示する。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="619 770 1232 963"> <tr> <td></td> <td>ペットボトル</td> <td>紙パック</td> </tr> <tr> <td>分別の仕方</td> <td>ふたとラベルはプラ 本体はペットボトル</td> <td>ストローとビニールはプラ 本体は紙</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生品を提示し,身の回りには,多くの再生品があることを知らせる。</li> </ul>		ペットボトル	紙パック	分別の仕方	ふたとラベルはプラ 本体はペットボトル	ストローとビニールはプラ 本体は紙	<p>商品を選んでい る)</p>
	ペットボトル	紙パック							
分別の仕方	ふたとラベルはプラ 本体はペットボトル	ストローとビニールはプラ 本体は紙							
<p>4. 4 Rと買い物のつながり を考える。</p>	<p>13</p>	<p>○4年生の社会の学習を思い出させ、「なぜリサイクルをするのかな」と問いながら大分市のHPの4 Rの資料を提示し、買い物のできる事を調べる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>もっとよいお茶の買い方はないかな</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更に、「もっとよいお茶の買い方はないかな」と問い、大分市のマイカップ、マイボトルの取組を紹介して、お茶の葉を提示する。お茶の入れ方は家庭科で学習しているので、自分にも実践できることであると知らせる。(リフューズ)</li> <li>・「持続可能な社会の実現」のために,環境を守る必要があり,物の使い方,それは,わたしたち「消費者の役割」であることを押さえる。</li> </ul>							
<p>5. 学習のまとめをする。</p>	<p>7</p>	<p>○学習のまとめをし、振り返り、買物5か条に入りたいことをワークシートに書かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>捨てるを決め手にした方がいい。 買い方を変えることが環境によいことになる。</p> </div>	<p>○消費者の役割 (環境を考えた消費をする)について理解している。</p>						

6-② 本時案 5/6時間 表示マークゲーム

(2) 主眼 品物についているマークの意味を,生産の仕方,廃棄の仕方に目を向けて捉え,カードゲーム

(3) をすることにより理解することができる。

(2) 展開

学習活動	時	教師の支援	評価規準
2. 本時のめあてと課題をつかむ。	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">めあて わがやの買い物5か条を作ろう</div> <p>○前時までの学習を振り返り, 買い物は環境を守ることと関係が深いこと, 品物にはそれを知らせるマークがついていることを押さえ, 本時の課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">課題 商品にはどのようなマークがついているのかな</div>	○購入するために必要な情報(表示マーク)の収集・整理を理解するとともに適切に行うことができる。
2. カードゲームをする。	25	<p>○ゲームの仕方を説明し, ゲームをする。</p> <p>①ペアで相談し, 「マーク」「マークの名前」「意味」「ついている品物」の4つがそろったら, スタンプをもらう。</p> <p>②スタンプが5つたまったら, クリアでシールをもらう。</p>	
3. マークがついている理由を考える。	10	<p>○廃棄の仕方や身近にあるリサイクルの品物など, 環境に配慮した買い方をすることが, 持続可能な社会の実現につながっていくことを知らせる。</p>	
4. 本時のまとめをする。	5	<p>○本時のまとめをし, 「買物5か条」に入りたいことを考え, ワークシートに書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">商品には, 環境のことを考えたマークがついている。</div>	